

Buflex®

バフレックス

Black

ブラック

特許
第2808261号

ポリッシングが変わる バフレックスブラックが変える

Merit 1

塗り肌を活かす
理想的な研磨を実現!

Merit 2

コンパウンドがけの
省略と大幅な時間短縮!



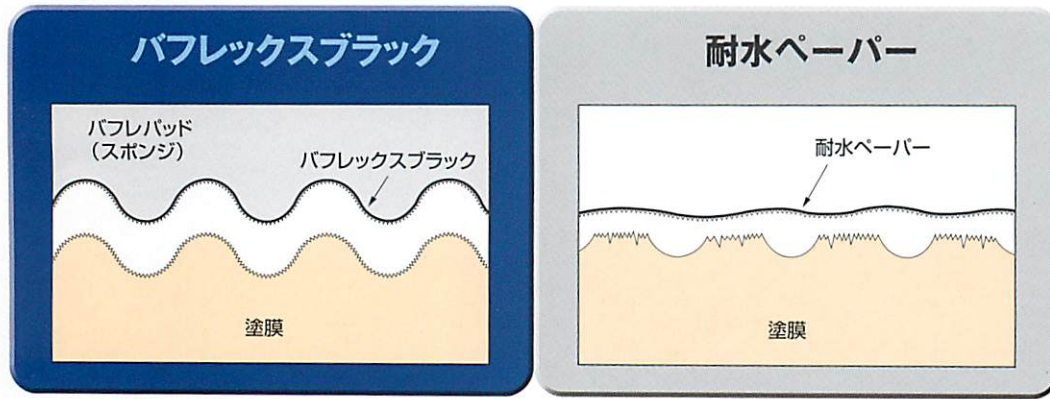
KOVAX®

塗り肌を残した研磨が可能です

補修塗膜肌の凹凸によくなじみ、塗り肌の凸部はもちろん凹部のキズ、ホコリ、ミストを取り、塗り肌を残しながら研磨できます。（下図参照）

- バフックスブラックなら、補修塗膜肌の表面が真っ白になるまで研磨しても塗り肌が残ります。一方耐水ペーパーでは、真っ白になるまで研磨すると塗り肌がなくなってしまいます。
 - ミスト及び小さなホコリも除去することができます。
- ※ゴミ取り、ブツ取りは耐水ペーパーを使用してください。

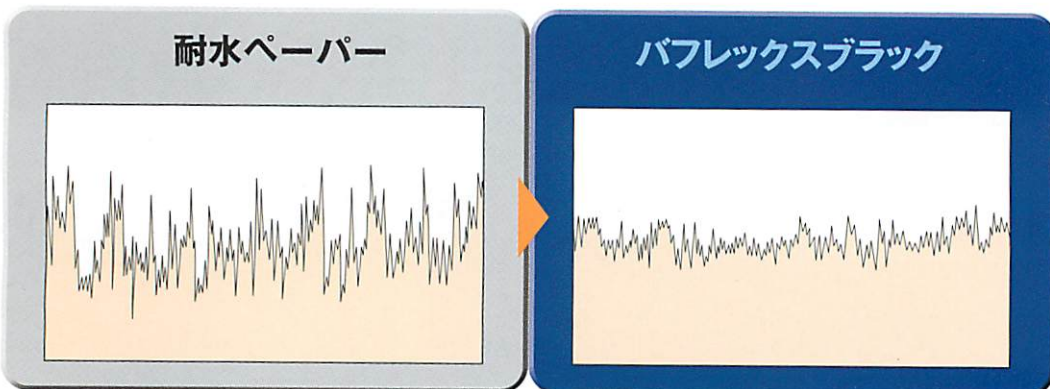
塗り肌を残せる秘密は、補修塗膜肌の凹凸によくなじむバフックス独自の“薄さ”“柔らかさ”にあります。



簡単に仕上げ、戻りキズも防止します

耐水ペーパーP1200~P2000のペーパー目、及びスクラッチが簡単に消せ、P3000以上の均一かつ細かい目に仕上げ、深いキズを入れません。（下図参照）

- バフックスブラックの研磨目は極細目コンパウンド、もしくは超微粒子コンパウンドを軽くかけるだけで簡単に消せます。
 - 耐水ペーパーなどの研磨キズの戻りが発生しません。
- ※バフだけに頼る研磨キズの目消しは、バフがけ（コンパウンドがけ）による熱が発生するため、多くの戻りキズの原因となります。できる限りバフ工程を省くか、軽くバフがけしてください。



コンパウンドがけの省略と大幅な時間短縮!

バフレックスブラック仕上げはポリッシング効率化のための新システムで

バフレックスブラックは補修塗膜肌の凹凸によくなじんで研げ、研磨目が大変細かく、深いキズが入らないので、その研磨目はポリッシャーの重みだけで簡単に消せます。

そのため、コンパウンドがけ工程を従来の $\frac{1}{2}$ ~ $\frac{1}{3}$ に短縮できます。

またゴミ取りなどでの研磨キズの戻りが発生しない、ポリッシング効率化のための新システム——それが「バフレックスブラック仕上げ」なのです。



一般補修塗膜

- ・ アクリルウレタン
- ・ 速乾ウレタン

細目・極細目コンパウンドを省略!

高硬度補修塗膜

- ・ 耐スリ傷性クリアー
- ・ フッ素クリアー
- ・ ポリウレタンクリアー
- ・ ベースコート/クリアーコートシステム

細目コンパウンドを省略!

バフレックスブラックの有効活用方法①

旧塗膜 (ピラーなどのボカシ際) などの足付け

旧塗膜肌の凹凸部によくなじみ、大変細かく均一に足付けができるため、旧塗膜と補修塗膜のボカシ際がきれいに早く仕上がります。

※旧塗膜の足付け (カラーボカシ部・クリアーブロック塗装部) には、弊社製品「スーパーアシレックス オレンジ (空研ぎ)」もしくは「アシレックス ピーチ (水研ぎ)」をご使用ください。



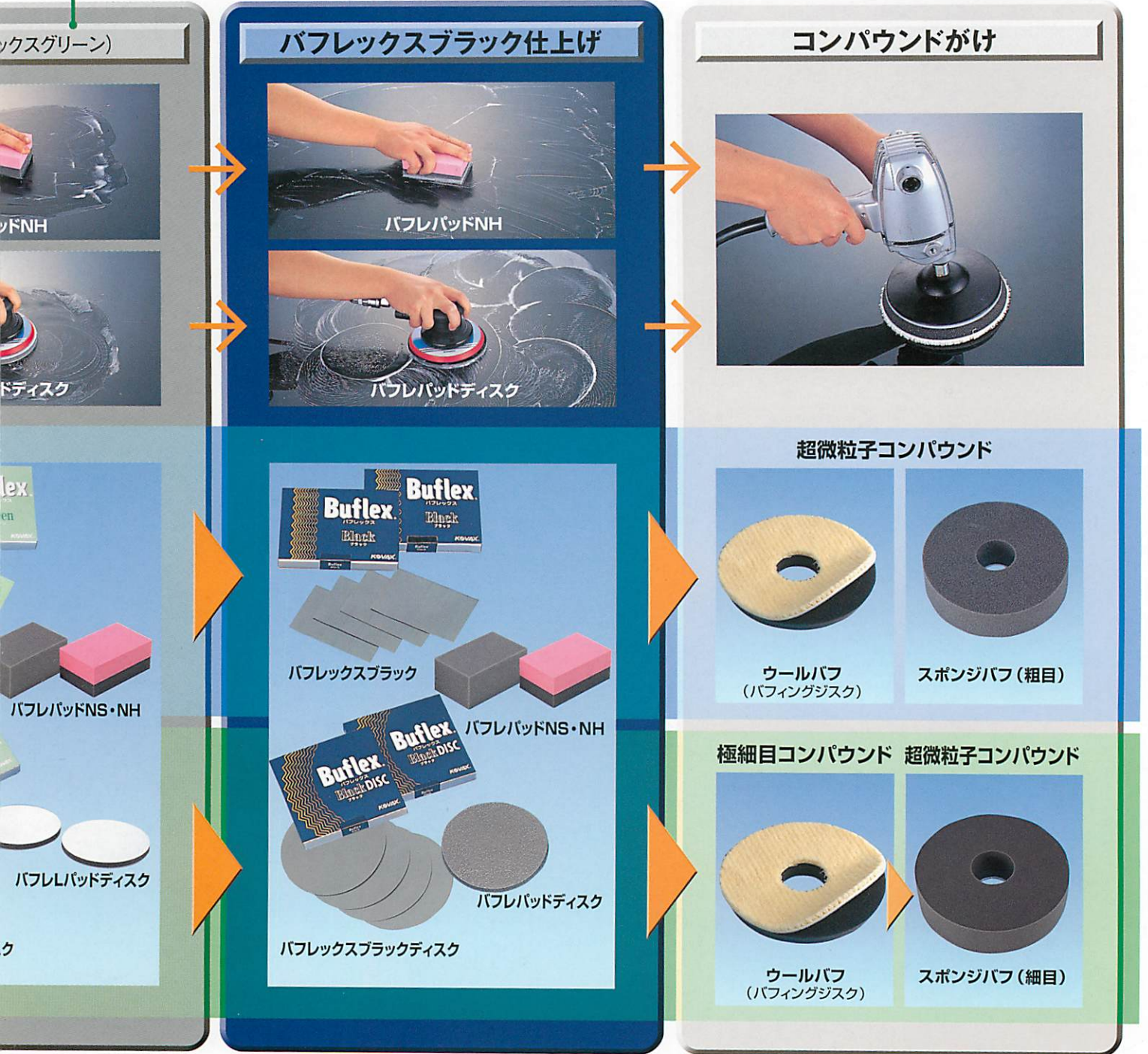
Buflex®

バフレックス
Black
ブラック

肌調整には「バフレックスグリーン」が効果的です。

弊社製品「バフレックスグリーン」は塗り肌を少し落とす肌調整から多く落とす肌調整まで、新車塗膜肌に合わせた肌調整ができます。また、研磨目はP2000～P2500相当の均一な目に仕上げ、深いキズを入れませんので、バフレックスブラックで簡単に研磨目を消すことができます。

す



バフレックスブラックの有効活用方法②

ウレタンバンパーの ゴミ取り後の目消し

ウレタンバンパーの塗料には軟化剤 (柔化剤) が入っているために、ゴミ取り後のペーパー目を消すコンパウンドがけに大変時間がかかってしまいますが、バフレックスブラックを使用すると、コンパウンドがけの時間が従来の $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{1}{3}$ に短縮されます。

